

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人 あいである

事業実施の概要

本年度「実家便TM」事業は、6月発送分として前年度からの継続支援441個に加え、新規として200個の募集を行い審査の上200個を発送した。

「お金の管理に関するレクチャー」事業は、6団体の募集を行い5施設からの応募があり、3団体には対面でのレクチャー、2団体には動画による実施を行った。

これら支援事業の支えとなる経常収益は、受取寄付金 ¥13,220,364 をはじめとして、賛助会費 ¥590,000、ラッシュジャパンチャリティバンクからの助成金 ¥510,000、お金をまわそう基金からの助成金 ¥399,960 を含め、¥14,720,337 であった。

また、実家便支援について、フードバンク等からの商品の寄贈、協賛団体による支援によって内容物の充実は図れているが、コロナ禍の影響もあり貧困家庭への支援強化などにより、近年協賛団体からの支援は他へ分散する傾向が続いている。

「実家便」事業は、施設退所者へのアフターケアが強化される中で、各児童養護施設の自立支援プログラムとして活用しているとの報告が多く、継続的に新規支援申請が出されていることから支援事業として定着していると考えられる。また、新たな施設からの新規申請も出ており、引き続き支援の広がりが見られる。

「お金の管理」に関するレクチャーについては、施設職員にレクチャーを行い、各施設にて子どもたちとお金の管理について学ぶ機会を持ってもらうことを推奨している。コロナ禍にあっても、施設を退所する子どもがお金の管理について学ぶ必要があることに変わりはないが、感染予防の観点から施設訪問を控えざるを得ない状況が続いている。今期、助成金を得て、レクチャーの意義や進行の仕方などを紹介する動画を制作し、申請のあった施設2か所に配布した。動画は、職員に向けたお金の管理についての啓もう、意識統一の面においても有用であり、視聴した職員が子どもへのレクチャーを行ったとの報告も受けており、その紹介、活用を含め積極的な案内が必要と考える。おこずかい練習の実施については、施設職員

へのヒアリングで、「必要性を感じているものの、現状では退所を控えた子どもたちへのレクチャーを優先したい」との意向は変わらず、今後も継続して状況確認を行うこととする。

引き続き現状の課題を意識し、公益目的事業を効果的・効率的に実施し、財団設立の目的を果たすべく次年度の事業につないで参ります。

1.社会的養護出身者への自立支援に資する事業【実家便】

(1) 応募状況

新規分として、200 個の募集を行った。

前年同様HPに募集案内を掲載したところ 210 名の応募があった。

(2) 選考内容

・受付後、書類審査

支援施設 80

申請人数 210

決定 200

決定外 10・・・家庭復帰 1、他の福祉サービス受けている 4、施設在籍 1、

募集終了後の申請 4

(3) 支援状況

1. 6 月は、新規 200 名、継続 441 名あてに合計 641 個を発送した。12 月は、30 名が生活環境の変化などにより支援辞退となり、611 個の発送となった。施設へ送付 298、本人に直送 954。今期で 76 名は、支援終了となった。

2.社会的養護児童への自立支援に資する事業【お金の管理に関するレクチャー】

(1) 応募状況

新規 6 施設の募集を行い、5 施設から申請があった。

(2) 支援状況

3 団体には対面でのレクチャー、2 団体には動画による実施を行った。

対面 岡山県：2 箇所、茨城県：1 箇所、

動画 愛知県：1 箇所、滋賀県：1 箇所

3.組織運営

開催日	名称	審議事項（主要議案抜粋）	審議結果
令和3年6月4日	第1回 理事会	令和2年度決算、事業報告承認の件 諮問委員選任の件 定時評議員会の開催の件	承認 承認 承認
令和3年6月18日	第1回 評議員会	令和2年度決算、事業報告承認の件 理事選任の件 評議員選任の件	承認 承認 承認
令和3年6月18日	第2回 理事会	代表理事選定の件	承認
令和4年2月9日	第9回 諮問委員会	実家便内容物の検証 実家便報告書の検証 実家便最終支援者に関する施設からの報告書検証 レクチャー報告書の検証 レクチャー内容の検証	承認 承認 承認 承認 承認
令和4年3月4日	第3回 理事会	令和4年度事業計画及び収支予算並びに 資金調達及び設備投資の件 株式会社オールワンエージェントとの 利益相反取引の件	承認 承認

4.役員等の現況（令和4年3月31日時点）

①評議員

	氏名	区分	就任年月日	現職等
評議員	飯塚 良成	非常勤	令和3年6月18日	飯塚公認会計士税理士事務所 代表

評議員	太田 一平	非常勤	平成 27 年 10 月 20 日	社会福祉法人和敬会 理事長、 児童養護施設八楽児童寮 施設長
評議員	安岡 利朗	非常勤	平成 27 年 4 月 1 日	株式会社ライフフォースサポート 代表取締役
評議員	若杉 千秋	非常勤	令和 3 年 6 月 1 8 日	水津正臣法律事務所 弁護士

②理事

	氏名	区分	就任年月日	現職等
理事長	木皿 昌司	常勤	平成 27 年 4 月 1 日	有限会社オー・ケイ・コーポレーション 代表 取締役

理事	笠作 真一郎	非常勤	平成 27 年 4 月 1 日	株式会社ライフフォースサポート 取締役副社長
理事	下田 隆二	非常勤	平成 27 年 4 月 1 日	株式会社エス・エス・ティ 代表取締役社長
理事	中村 安志	非常勤	平成 28 年 8 月 26 日	日本リビング保証株式会社 シニアマネージャー
理事	羽山 倅子	常勤	平成 27 年 4 月 1 日	個人事業主
理事	渡辺 修三	非常勤	令和元年 6 月 21 日	一般社団法人フライングエステート 代表理事

③監事

	氏名	区分	就任年月日	現職等
監事	相楽 行孝	非常勤	平成 27 年 4 月 1 日	相楽行孝税理士事務所 代表 株式会社ライフフォースサポート 監事

④諮問委員

	氏名	区分	就任年月日	現職等
諮問委員	坂本 輝子	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	特定非営利活動法人社会的養護で 育つ子 どもたちの地位向上ネット ワーク 理事長
諮問委員	坂本 博之	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	こころの青空基金 代表
諮問委員	柴山 英士	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	埼玉育児院 院長
諮問委員	村井 美紀	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	東京国際大学 人間社会学部講師、准教授

令和3年事業報告 附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

令和4年5月16日
公益財団法人あいである